

今日は北区の小学校に行き、5年担任の先生方と花粉の観察をしてきました。明日からの理科授業の予備実験のためです。固定した花粉の観察だけでなく「花粉管」の伸長の観察もしました。

授業で花粉管の伸長を観察するには、寒天培地上で短時間で伸長する植物であることが重要です。「ホウセンカ」「シロツメクサ」「サルスベリ」などが良い成績をあげる花粉です。中でもホウセンカの花粉は最も短時間で伸長し、栽培も容易なので、一番人気があります。私も久しぶりに花粉管の伸長を観察しましたが、ホウセンカの花粉はものの数分で、モヤシのような姿になっていました。

花粉そのものの観察は小学校5年生の内容ですが、花粉管の伸長の観察は本来中学校の内容です。5年生にとっては「発展的扱い」になりますが、明日からの活動での子どもたちの探究の姿が楽しみです。

(2024年9月上旬／光学鏡・透過光・×100)

